

具体的な一連の雇用管理に関する援助の業務または実務の経験

	法人としての経験	事業運営責任者の経験	事業実施者の経験	
経験年数等	①氏名			
	②経験年数	21年	6年	15年
	③障害種別の経験	/	<input checked="" type="checkbox"/> 身体障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input checked="" type="checkbox"/> 精神障害	<input checked="" type="checkbox"/> 身体障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input checked="" type="checkbox"/> 精神障害
障害者の一連の雇用管理の援助に関する業務又は実務の具体的な経験	①経営陣の理解促進	理事会・評議員会を通して障害者理解を深める取り組みを行っている。	理事会・評議員会を通して障害者理解を深める取り組みを行っている。管理職には、適宜研修、面談を行っている。	清流苑プロジェクトやノーマライゼーション推進事業を通じて、役員に障害者の方を身近に感じてもらえる取り組みを行っている。
	②障害者雇用推進体制の構築	地域障害者の働く場の提供および、障害者の職場定着に向けた企業等へのサポート体制を構築。	地域障害者の働く場の提供および、障害者の職場定着に向けた企業等へのサポート体制を構築。	職場適応援助者として、障害者雇用をされる企業のサポートを行っている。また雇用前の相談業務に当たっている。
	③社内での障害者雇用の理解促進	平成22年に就労継続支援A型、平成30年に就労定着支援事業をスタート。職員研修を通じて、共に働く喜びを感じてもらえるようにしている。	「誰一人取り残さない」という思いのもと、就労だけでなく、介護事業や共同生活援助事業も展開し、トータルサービスのもと、各サービスを通じて職員の理解を深めている。	新たなサービスや地域貢献事業の展開を通じて、職員へ向けて啓発を行っている。
	④当該事業所内における職務の創出・選定	A型における複数職種の提供により、障害者自身が自分に合ったサービスを幅広く選択できるような事業展開を行っている。	A型における複数職種の提供により、障害者自身が自分に合ったサービスを幅広く選択できるような事業展開を行っている。	障害者の方の意思決定支援に基づいた選択の尊重。障害者の方が取り組める作業内容の創出など
	⑤採用・雇用計画の策定	70歳定年制を見越した雇用計画の策定。	70歳定年制を見越した雇用計画の立案。	70歳定年制を見越した雇用計画の実施。外部求人サービスを利用した求人
	⑥求人への申込みに向けた準備など募集や採用活動の準備	ハローワークでの説明会、外部求人サイトへの登録等。特別支援学校との連携。実習受け入れ等	ハローワークでの説明会、外部求人サイトへの登録等。特別支援学校との連携。実習受け入れ等	ハローワークでの説明会、外部求人サイトへの登録等。特別支援学校との連携。実習受け入れ等
	⑦社内の支援体制等の環境整備	等級別研修、新任職員研修、外部研修等の策定。	等級別研修、新任職員研修、外部研修等の立案。	等級別研修、新任職員研修、外部研修の実施。個別支援計画に基づいた情報の共有等
	⑧採用後の雇用管理や職場定着等	管理者・サービス管理責任者における定期面談（モニタリング）、相談支援員との連携等。	管理者・サービス管理責任者における定期面談（モニタリング）、相談支援員との連携等。	管理者・サービス管理責任者における定期面談（モニタリング）、相談支援員との連携等。

※事業運営責任者または事業実施者を複数名登録する場合は、2名以降の経験については別紙へ記載してください。

※(表面)1で、「対象障害者の一連の雇用管理に関する援助の業務についての実績を有する法人」を選択した場合は、下記の各項目について記載してください。

【過去3年間における実績】

- 援助の件数
7件
- 支援業種
障害福祉サービス事業3件
食品加工業 1件
製造業 2件
リサイクル業 1件
- 具体的な支援内容
採用前：障害者雇用前相談、行政との連携、関係機関との調整、採用計画の点検、業務の切り出し、評価のあり方など
採用後（定着支援）：ジョブコーチ支援終了後のフォローアップ、各種相談。支援社員との面談、外部の支援機関との連絡調整等